

日本繊維産業連盟 御中

ウェブサイト改ざん等のインシデントに対する注意喚起について

平成25年9月13日
経済産業省

本年に入り、国内の企業等のウェブサイトが改ざんされる被害が急増しています。一般社団法人^{ジェイピーサート}JPCERTコーディネーションセンター(以下、JPCERT)に報告されたウェブサイト改ざんの被害件数は、本年6月、7月には1000件を超えるなど急激な増加が見受けられます。

インターネット上における組織の入口ともいえるウェブサイトが改ざん等の攻撃を受けると、組織活動の停止あるいは遅滞、閲覧者のウイルス感染、秘匿情報の漏えいなど、深刻な被害を及ぼします。また例年、この時期にはウェブサイトへの攻撃が多くなっていることを踏まえ、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)及びJPCERTでは、9月6日付で別添の通りウェブサイト改ざんに対する注意喚起文書を公表¹しています。

こうした状況を踏まえ、注意喚起の更なる周知のため、貴団体会員に対し、添付の注意喚起文書の配布を、お願いさせて頂きたく考えております。

恐れ入りますが、趣旨をご理解の上、何卒、ご協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

¹ 注意喚起は、IPAのウェブサイト <http://www.ipa.go.jp/security/topics/alert20130906.html> にも掲載。